

市民活動サポートセンター運営協議会 第20回 広報部会報告書

<p><開催日時> 令和6年2月8日(木) 9時30分～11時30分 <開催場所> 市民活動サポートセンター 5階</p>		
<p><出席者> 広報部会 西野委員(部会長)＝報告者 川島委員＝司会進行 谷山委員(副部会長) 齊木委員 海老田委員 市民協働課 矢田係長 富沢主事</p>		
<p>1. しみんりょく 59号(3月1日発行)について 1面 ふなばし市民活動フェア ・来場者数 468人 参加団体 71団体 後日 70団体に修正、写真、内容了承。 2面 ふなばし市民活動フェア続き ・パネル展示、ブース出展に集約了承。各写真了承。 ・パフォーマンス実演、ボランティア体験感想発表会は、了承。 3面 団体紹介広場(2団体) (1)・発達障害支援ネット YELL すぺしゃるキッズの内容了承。 ・プロボノ運営団体の説明挿入。 ・完成したサイトの URL、団体紹介 URL も記載。どちらの URL か判別出来るようにする。(番号付け) (2)ぐるっと交換会(公募型支援事業の採択団体)記事、写真了承。 4面 ・公募型支援事業採択団体名(背景の影が濃いので薄くする) II型の採択が無かったことを明記する。 ・夏ボラ団体募集告知(後日 URL は挿入予定) ・相談窓口は相談内容と説明がほぼ同じのため、一部字句修正 ※13日に校正 PDF を送付、15日までに最終校正</p>		
<p>2. SNS の進行状況確認と促進策 ・X の閲覧状況 閲覧数が定着するも、フォロー数は 70 人で変化なし。閲覧数増の割にフォローに結び付かない 課題 1, X 登録の難しさ 昨年より X の新規登録が難化。新規登録の一助になるよう漫画でマニュアル作成し、ブログ投稿予定。一部内容修正 課題 2, アカウントの信憑性 偽アカウントと誤認し、フォローに抵抗を感じる懸念がある。船橋市広報のアカウントのフォローなどで信憑性を高める。市民協働課で確認中。 アカウントの目的が明確でない為、固定投稿で目的説明、プロフィール文章も変更。 課題 3, 文章の固さ 現在は X 利用者には固い文章になっており、河野太郎等を参考にした文章校正を行い、距離感を感じるユーザーに寄り添った投稿を行っていく。 ・X の今後の投稿予定の確認 2月10日: 補助金情報、2月14日: パネル展示、2月17日: 市民活動ボランティアスタート 2月21日: 市民活動フェア実行委員募集中、3月2日: しみんりょく 59号発刊 3月6日: 夏ボラ団体募集</p>		
<p>3. しみんりょく 60号(6月1日発行)についてラフ案を作成 1面: サポセンでどんなところ?キッズ、X、発見サイト 2面: サポセンの詳細内容、市民意識調査の報告 3面: 団体紹介広場(千葉商科大学、コハレ LABO＝子ども食堂フェスティバル、ハグクミハグミと SL ネットワークのコラボ) 上記団体を検討する。 4面: 夏ボラのマッチング会開催案内</p>		
<p><検討事項></p>		<p>(市民協働課補足意見)</p>
<p><次回開催予定> 日時 令和6年3月14日(木) 9:30～ 場所 市民活動サポートセンター 進行齋木委員</p>		<p>部会報告作成担当者 谷山委員次回海老田委員</p>

